

平成  
21年度

一般会計予算70億8000万円

(対前年比▲4.6%)

# 賛成多数で可決

平成21年度予算は、2分科会で審議のあと3月13日に予算特別委員会（議長を除く13名）で全11会計について審査を行いました。

# 策に向けた予算編成

131億8,216万円 (対前年比▲2.2%)

平成21年度各会計当初予算		予 算 額	
一 般 会 計		70億8,000万円	
特 別 会 計	十王財産区	38万円	
	下水道	10億4,483万円	
	国民健康保険	15億 193万円	
	老人保健	4,254万円	
	農業集落排水	1億2,224万円	
	介護保険	13億5,891万円	
	後期高齢者医療	1億4,532万円	
企 業 会 計	水 道	収益的支出	3億2,297万円
		資本的支出	2億2,695万円
	病 院	収益的支出	11億9,900万円
		資本的支出	1億 249万円
	訪問看護	収益的支出	3,460万円
総 額		131億8,216万円	

※万円未満は端数を整理しています。

## 討 論

賛成

反対

### 反対討論 佐竹典明議員

内閣は景気の回復を前提に、3年後の消費税増税を打ち出しました。収入の少ない人にも課税になる弱い者いじめの消費税増税はやめるべきです。また、町の各施設使用料に、納税義務のない消費税加算は間違いです。

賛成しなかった鮎貝まちづくり事業の、文化交流センターは出来上がりでしたが、しかし、組合施行の分譲住宅地の販売促進は進んでいないので、有効な手だてが

必要です。

タナカ種畜牧場の悪臭問題はまだ解決していません。汚水は流さない、悪臭は出さないという確約書や協定書の締結時の思いに立ち返って、町長は、解決に向けて直ちに着手すべきです。観光について、町長は盛りだくさんの事業を行うとしています。観光協会の職員の人件費が削減されています。今こそ優秀なスタッフが必要なことから再考を求めます。

反対議員(2人)  
本木勝利議員  
佐竹典明議員

### 賛成討論 守谷丹吾議員

平成21年度の一般会計当初予算は国の生活対策に呼応する形で、町内の景気・雇用対策の重点施策や新規事業にも対応するとしています。

歳入面では、トータル的に減額になります。しかし年度末までの起債残高は84億8000万円ほどになる見通しで、行財政改革が進められていると評価します。当町は今年、町誕生55周

年を迎えます。他市町からも注目を集める文化交流センター「あゆむ」のオープンなどの事業が多々あります。

様々な事業は、町民や町内の業者にとつて厳しい生活を乗り越えるため、少しでも早く執行すべきとして賛成討論とします。

賛成議員(10人)  
菅 祐二議員  
岡田 明議員  
青木彰榮議員  
加藤秀人議員  
今野正明議員  
遠藤幸一議員  
守谷丹吾議員  
関千鶴子議員  
菅原隆男議員  
佐藤京一議員